



令和7年 3月発行

中濃県事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育担当:塚原

〒501-3756 美濃市生櫛1612-2

TEL: 0575-33-4011 (内線210)

かなえママ

きょーくん

美濃市立藍見小学校

親子で一緒に学校の掃除をしよう

～子どもたちの頑張りがよさを見つけよう～

美濃市立藍見小学校では、2月14日(金)の参観日に合わせて、家庭教育学級「親子で一緒に学校の掃除をしよう」を開催されましたのでご紹介します。

【活動の目的】

藍見小学校では、年間を通じ「親子のふれ合う時間を通して、子どもと共に成長していこう」という活動を貫く柱を大切に家庭教育学級を開催してきました。

本年度最後のこの取り組みは、親子一緒に学校を美しくすることで、心の交流を深めたいと願って開催している同校で長く続いている活動です。

【親子で一緒に取り組む活動その①】「学校の掃除をしよう」の様子



保護者の皆さんは、マイ雑巾持参で我が子と一緒に、教室、廊下、階段の雑巾がけや、玄関の下駄箱や水槽の掃除、教室の机運びなど、学校の掃除を体験されました。

保護者の方からは、「学校でこんなに一所懸命に掃除しているなんて知りませんでした。」などの感想が寄せられました。





4年生の教室では、教壇の裏側まで自分たちで持ち上げて磨く姿が見られました。また掃除終了後に、どの子も雑巾をピンと伸ばして干す姿が印象的でした。

保護者の方からは、「普段家では、モップばかりで雑巾で床の水拭きはしないので、私も良い体験をしました。」などの感想が寄せられました。

【親子で一緒に取り組む活動その②】「家族でチャレンジ」の様子

家族でチャレンジ！

チャレンジ記録表 ※3回のチャレンジをめざそう！

藍見小学校

チャレンジする予定日 (下の裏から 記入ください)	結果 (できたら○をつけよう)	実際にできたこと (できたら○をつけよう)	チャレンジした内容や感想
9月20日 (土) 家族でチャレンジ	できた 口をきかなかった	勉強・読書・運動・お手伝い (クッキング・その他)	みんなで読書をした時面白い場面を家族で一緒に読んで楽しめた。三日間だけお手伝いも頑張った。
7月28日 (日) 家族でチャレンジ	できた 口をきかなかった	勉強・読書・運動・お手伝い (クッキング・その他)	お父さんからお母さんへ一言
8月6日 (火) 家族でチャレンジ	できた 口をきかなかった	勉強・読書・運動・お手伝い (クッキング・その他)	家族みんなで読書をした時面白い場面を家族で一緒に読んで楽しめた。

＜チャレンジコース＞ チャレンジするコースは、家族で相談して選んでください。

チャレンジコース	内容
1 家族で勉強	大人と一緒に勉強をする、一緒に読める、一緒に制作する、大人が見ているところで子どもが勉強するなど。
2 家族で読書	大人や子どもが読み聞かせをする、一緒に読む、交代で読むなど。
3 家族で運動	大人と子どもで一緒に運動をする、大人が子どもの運動を見てあげるなど。
4 家族でお手伝い	大人と一緒に家族の仕事を分担する、同じ仕事にそれぞれ家族の仕事をするなど。
5 家族でクッキング	大人と子どもで一緒に料理をする、お母さんのお手伝いなど。
6 その他	大人と子どもで、一緒にできるものであればOKです。

※コースは、チャレンジする日によって変えても、ずっと同じコースにチャレンジしてもいいです。

みんなで読書をした時、面白い場面を家族で一緒にわらえて楽しかったです。3日間だけではなく、お手伝いもたくさんできました。(4年生児童)



取り組みをきっかけに、たくさんのお手伝いできたね。とても助かりました。一緒に料理をして、美味しい食事を家族で食べられて嬉しかったです。(保護者)

夏休みを活用した親子のふれあいタイムでは、「料理」、「読書」、「運動」、「勉強」、「手伝い」など、各家庭で選んで、取り組まれました。

【主催者(家庭教育学級長)の感想】

子どもと保護者が楽しそうに掃除している姿を見て、とても微笑ましく感じました。親子で一緒に掃除することで、保護者は頑張っているわが子をより近くで感じ、子どもは親と一緒に掃除できるうれしさと頑張る親の姿を見ることができ、より親子の絆が深まったことと思います。1年間、親子のふれ合いを大切に取り組んできてよかったと思いました。

【取材を終えて】

藍見小学校の家庭教育学級は、毎年、「親子環境ボランティア活動」「親子マジック教室」「親子芸術鑑賞会」「親子あいさつ運動」などが行われています。今後も「子どもとふれ合う時間を通して、子どもと共に成長する」という活動の柱を大切にしながら取り組みを進めていただけることを期待しています。

関市立桜ヶ丘小学校

親子で楽しくポーセラーツ教室

～お気に入りの絵で自分だけの食器作ろう！～

関市立桜ヶ丘小学校では、2月8日（土）に、家庭教育学級「ポーセラーツ教室」を開催されましたのでご紹介します。

【活動の目的】

この世でただ1つだけの物を作る体験を、PTA会員の皆さんにも体験していただきたいと思います。

また、親子一緒に同じ体験をすることを大切にして、「親子で参加」という形にしました。

【当日の様子】



講師は、美濃加茂市で教室を開いてみえる磯谷由季さんです。とても丁寧に教えてくださいました。



今回の家庭教育学級は人気で、定員数を超えてしまいましたが、当日は大雪が降ったにもかかわらず、46人の親子が参加されました。



親子で好きな絵のシールを選んで、食器の上で並べて、デザインを決めます。



シールを水で濡らしてから、食器に貼り付けていきます。
「僕は恐竜が好きだから、恐竜いっぱいのお皿にしたい！」



貼り付けたシールは、ひとつひとつ、筆で丁寧に水抜きをしました。



作業に疲れたら、ホッと一息つける休憩コーナーへ。お菓子と飲み物が用意されていました。

【参加者の感想】



- 好きなシートを選ぶときはワクワクだし、お皿に貼るときはハラハラでした。お母さんと参加して、「これでいいかなあ〜?」「あっ、それいいじゃん!」とワイワイ言いながら作業することがすごく楽しかったです。(児童)
- 親子、姉妹でも全然違うデザインが完成し、面白いなと思いました。それぞれ自分だけの食器ができて嬉しくてたまりません。焼きあがりを楽しみます。(保護者)

【家庭教育学級閉級式（ポーセラーツ教室終了後）】



家庭教育学級閉級式では、後藤校長先生が、家庭教育の大切さについてお話をされました。

また、1年間、家庭教育学級を推進してくださった委員さん方へお礼の言葉を伝えられました。



【主催者(家庭教育学級長)の感想】

皆さんの笑顔が見られたことや、「家族でもの作りができてよかった!」という声をたくさんいただいたことで、この親子体験教室を企画・開催して良かったと思いました。

【取材を終えて】

親子体験活動と家庭教育学級閉級式が、桜ヶ丘小学校家庭教育学級の1年間のしめくり。

参加された保護者の皆さんは、「毎年の活動内容は変わりますが、楽しい体験ができるのでいつも参加しています。」と答えてくださいました。

これからも、保護者が楽しみにできる家庭教育学級を続けていかれることを願っています。



親子で製作したすてきなお皿やマグカップ

ワーク・ライフ・バランスを考える

～職場内家庭教育研修～

美濃市役所では、12月24日(火)・25日(水)に、職員に向けた家庭教育研修を開催されましたのでご紹介します。

【開催の目的】

美濃市役所は、すべての職員がやりがいをもって活躍できる職場環境づくりを目指して、昨年度から家庭教育に関する研修会を開催しています。今年度は、ワーク・ライフ・バランスをテーマに、研修会を開催しました。

【当日の様子】

<研修名>

「すべての職員がやりがいをもって活躍できる
職場環境を目指して」
～ワーク・ライフ・バランスを考える～

<研修内容>

- 1 真のワーク・ライフ・バランスとは
「仕事と私生活が互いに影響し合う好循環のこと」
- 2 女性が職業につくことについての考え方
- 3 時間の「整理」「整頓」をしよう
- 4 日野原重明氏の「いのちの授業」から学ぶこと
- 5 意識が変われば職場が変わる、職場が変われば美濃市の未来が変わる



講師は中濃県事務所の家庭教育推進専門職が務めました

【参加者の感想】

- ・何のために働くのか・・・日々何となく過ぎていく中で、ふと立ち止まって考える良い機会をいただきました。また、職場みんなで同じ講演を聴くことで、共に働く者同士の共通理解を図ることができたと思います。
- ・講演を聴いて、誰かに同じメッセージを伝えたいくなりました。人生の生き方、考え方の基礎を、初心に戻って振り返る貴重な時間になりました。
- ・家庭でも職場でもこれをテーマに話し合うことが必要だと思いました。自分がどう生きていくのかを、「まわりの人の中で」という視点も含めて考えられました。これからは社会と家庭を切り離すことなく、「生き方」として考えていきたいと思いました。

【主催者(美濃市役所秘書課)の感想】

今回の研修会には合計180名の職員が参加しました。受けさせられている感ではなく、自主的に受講しようとする職員が多く見受けられた研修会でした。

働き方改革等多様性がある社会の中で、難しいテーマでしたが、個々の価値観で考えることができる非常に有意義な研修会になりました。

令和7年度 美濃地区家庭教育学級リーダー研修会のお知らせ

令和7年度4月には、次のとおり研修会を開催します。新年度の家庭教育学級担当者が決まりましたら、その方にお知らせください。

1. 目 的：家庭教育学級関係者が家庭教育学級の在り方や各市の事務手続き等に関する理解を深めたり、関係者同士が情報を共有したりすることにより、「学びのある家庭教育学級」が運営できるよう、担当者（学校・保護者）の資質向上を図るとともに早期の情報共有を図り、計画立案に生かす。
2. テーマ：学びのある家庭教育学級をめざして
3. 対 象：
 - ・小中学校、家庭教育学級役員（保護者）
 - ・乳幼児学級役員、幼稚園・保育所・こども園家庭教育学級役員（保護者）
 - ・小中学校家庭教育学級担当職員（教頭または担当職員）
 - ・幼稚園・保育所・こども園家庭教育学級担当職員
 - ・乳幼児学級関係者（主任児童委員 等）

4. 日程および会場等

（「乳幼保こ園」…乳幼児学級、幼稚園、保育所、こども園を指す。）

市		郡上市		美濃市		関市	
種 別	乳幼保こ園	小中学校	乳幼保こ園	小中学校	乳幼保こ園	小中学校	
月 日	令和 7 年4月15日(火)		令和 7 年4月18日(金)		令和 7 年4月22 日(火)		
時 間	10:00～ 11:30	14:00～ 15:30	15:00～16:30		10:00～ 11:30	15:00～ 16:30	
会 場 等	園、学校等の指定された場所で、保護者・職員が一緒に参加（オンライン開催）						

持 ち 物

- ① 県資料「令和7年度美濃地区家庭教育学級リーダー研修会」
（事前にデータで園・学校等に送付します。）
- ② 家庭教育学級運営マニュアル「みんなで子育て」
- ③ *乳幼保こ園 → 家庭教育プログラム（乳幼児期編）「みんなで子育てⅡ」
*小中学校 → 家庭教育プログラム（小中学校編）「みんなで子育て」
*計画立案に必要な関係資料（過年度家庭教育学級年間計画 等）



②



③（乳幼保こ園）



③（小中学校）

※詳しい開催案内は、後日、あらためて各市家庭教育担当課を通じてお知らせします。